第1回「交野市立第一中学校区魅力ある学校づくり事業 基本方針・基本計画」説明会

日時：令和2年7月13日(月) 19時～21時

場所：交野市役所 別館3階 中会議室

意見等の概要	意見等に対する考え方・対応
・ 図面を見ていると森も庭もないプラン。	・ このA案からC案は、計画の諸室をそのまま入れ込んだプランで中庭はある。そこに木を植えるのか、あるいは外周部に植えるのかといった具体的な話をこれから詰めていくことになる。
・ プールがない、昇降口がない、子どもが1,100人、先生方が100人ともなると職員室並みの広さの昇降口が必要なはず。	・ プールは施設としてはないが授業はある。いきいきランドのプールを使うという方向性を示させていただいている。 ・ 昇降口がないという話だが、これも必要数に合わせて2か所設定するなど、具体的な方向性はこれから検討していく。
・ 1階にランチルームと武道場があるが、そこに調理室もある。ところが、学校は家庭科室で調理実習をする。武道をしたかもしれないところで食事を作ったり、調理をしたりはできないし、この調理室の広さでは調理実習はできない。	・ ご意見として承ったことを、記録に残します。
・ 通学距離は、子ども達にとっては自分の家を出たところから学校までが通学路である。概ね2キロとはいうものの、1番遠くなる子どもの自宅から正門までの距離を測るべき。	・ 通学距離について、教育委員会はあくまで集団登校の集合場所から学校の正門までの距離について検討している。自宅から正門までの距離は検討していない。
・ 通学路については地区委員さんをお願いという話になる。まったく新しい通学路を考えることになる。これはPTAや地区委員にとっては大変負担となる。	・ 通学路の検討について、安全対策や危険箇所の把握は教育委員会も一緒に努めていくという方向で今年度取り組んでいく。
・ コロナが発生し、3密は避けなければならないと言われているのに、今より密な学校を作るというこの計画は考え直してもらいたい。	・ ご意見として承ったことを、記録に残します。
・ まず大前提として、今日の出席者の自己紹介ぐらいするべきではないか。	(出席者の紹介を行う)
・ この説明会の位置付けというのはどういう位置付けをしているのか。例えば、ここで出た意見は反映されるのか。言いつ放しとか、ただ聞きっ放しでは困る。	・ この説明会は、「交野市立第一中学校区魅力ある学校づくり事業の基本方針・基本計画」ができたことから、その報告会との位置付け。この場で出た意見は、今後の学校づくりに活かせるところは活かしていく。

・本来なら基本方針・基本計画というのは、案の段階で市民に提示して説明会を開いて、パブリックコメントを行った上で定めるとというのが今までの交野市のやり方ではなかったのか。なぜパブリックコメントをやらなかったのか。これからパブリックコメントをやるつもりがあるのか。	・この基本方針・基本計画を定める前に3度のパブリックコメントをしている。「交野市学校規模適正化基本方針」「交野市学校規模適正化基本計画」と「交野市学校施設等管理計画」及び「工事期間中の教育環境の在り方について」で、これら全てを総合したものが「交野市立第一中学校区魅力ある学校づくり事業基本方針・基本計画」と考えている。3回のパブリックコメントに加え、議会への報告、学校教育審議会、地域懇談会、地域協議会と、様々なところで検討され意見集約されたものの集大成である。
・今回は具体的に施設の配置をどうするのかということが、基本方針・基本計画には載っている。基本方針・基本計画が一番大事なところ。パブリックコメントをぜひしてほしい。	・この基本方針・基本計画を作るまでに3度のパブリックコメントをしている。その集大成が基本方針・基本計画である。
・私は学校教育審議会の委員だが、教育委員会は都合のいいところばかり取っている。	・学校教育審議会を利用しているということは全くない。パブリックコメントの対象である「交野市学校規模適正化基本方針」「交野市学校規模適正化基本計画」と「交野市学校施設等管理計画」及び「工事期間中の教育環境の在り方について」においては、何度もお話をいただいて様々な議論をいただいた。学校教育審議会に責任を押し付けるということは絶対にしない。
・位置付けの話がされたが、取り入れるものは取り入れるとっておけば便利だが、最初から取り入れないと言っているように聞こえる。答えになっていない。	・この場で出た意見を全て取り入れるということには言えない。
・この説明会の議事録を取ってほしい。それを公開してほしい。学校教育審議会も議事録が公開されている。	・ご意見として承ったことを、記録に残します。
・パブリックコメントをやったというが、何についてのパブリックコメントをやったのか。この本体の基本方針・基本計画に対するパブリックコメントは取ったのか。	・パブリックコメントは、この「交野市立第一中学校区魅力ある学校づくり事業基本方針・基本計画」についてはしていないが、これまでのパブリックコメントの積み重ねで作ったものである。
・この計画ありきのような話はやめてほしい。ここで出た意見を反映させてほしい。審議会は答申を出しているが、審議会の委員は市民全体から言えばわずかなもの。もっと広く市民の意見をもらえばよい。積極的に意見を反映していきますと言いつけてほしい。	・ご意見として承ったことを、記録に残します。

・今日から説明会が10回あるが、市民からの意見について教育委員会はどう考えますというのを全て文書で明らかにしてもらえないか。そうでなければどれを取り入れたのかわからない。	・今後、教職員や地域、また子ども達の意見を聞きながら学校づくりを進めていく。今ここで聞いたことを、取り入れる、取り入れないと今すぐお答することはできない。 ・今日の説明会は録音しているので議事録として残す。説明会で出た意見について、取り入れる、取り入れないということや、どういう公開の方法で回答するかは検討する。
・今回の計画のA案からC案は欠点がある。まずプールがない。1つの学校の敷地内に3校を集めるので密集してしまう。中廊下型では密になり新型コロナウイルスに対応できていない。	・廊下を広くとるとか配置の仕方を考えると様々なパターンは可能。設計自体は今年度進めていくことになる。 ・プールが必要ないという意見は教職員協議会の中から意見がでた。また、地域協議会の中でも同じような意見をいただいた。そういった意見を加味した上で、プールの維持管理による教職員の負担軽減なども踏まえてプールは必要ないという結論に至った。 ・コロナ対策としては、教室の扉や間仕切りを全開放できる形状にするとか換気空調設備を充実させていくなどといった対応も可能。
・長宝寺小学校の小規模対策として小中一貫校となるのはおかしい。普通に考えたら校区変更になるのではないか。	・長宝寺小学校の小規模対策については、一中校区で小小統合にするのか、校区変更であるとか、小中統合するのかシミュレーションを行い、一中校区については施設一体型小中一貫校が望ましいということになった。
・学校を作ると50年～60年、そこが母校となり思い出となる。地域にとってとても大きな存在となる。	・ご意見として承ったことを、記録に残します。
・50億円くらいかかると言われているが1人頭7万円もかかる、関係者には聞いたと言われても困る。	・ご意見として承ったことを、記録に残します。
・地域協議会に参加しているが、合併ありきで話が進んでそれ以外の意見は受け入れてもらえず、個人的な意見は言うなと言われた。	・民主的でないと意見があったが、個人的な意見を言うなというのは、その時のテーマに沿わない個人的な意見ではなく、テーマに沿った意見を出していただきたいとのこと。テーマと違った個人的な意見を言われても議論にならない。
・現在の交野小学校の生徒数は573人。それを1,100人の学校にするのは無理に決まっている。メイングラウンドは7割になっている。	・ご意見として承ったことを、記録に残します。

・この基本方針・基本計画を見た段階で意見を述べる場を作ってほしい。そういった意味でパブリックコメントを実施してほしい。 ・近くにある郡津小学校と1つになるのかなりなのか。中学校区で統合を考えるのは無理があるのではないか。例えば、三中校区なら、星田小、妙見坂小、旭小、三中を入れたら4校になり、4校を1つにまとめるのは無理がある。一中校区の3校をまとめて考えずに、長宝寺小学校の問題は長宝寺小学校で考えたほうがいいのか。 ・小中というのは私たちの経験では6-3制だが、小中一貫教育では4-3-2制というのがあるが、A案からC案を見ていると、階ごとに4-3-2制という考え方になっているのではないか。 ・理想的な小中一貫校を作るのであれば、もっと広い場所がいい。例えば、いきいきランド周辺、もしくはゆうゆうセンター周辺、そこに交野のモデル校という形もできたのではないか。	・教育委員会としても地域と共にあり地域に開かれた学校を整備していく必要があると考えていることから、協議会の中で様々な検討をしていく。 ・交野市域全域の14校をどうするのかを考えるために作ったのが、「交野市学校規模適正化基本計画」と「交野市学校施設等管理計画」で、この2つの計画ではパブリックコメントをかけた。また、「工事期間中の教育環境の在り方について」もパブリックコメントを実施した。今回はあくまでも整備にむけた基本方針・基本計画となっており、必要な面積というものは児童生徒数で決まるという整備基準等もあることから、今回はパブリックコメントを実施していない。
・この基本方針・基本計画の概要版が、この間1冊だけ回覧でまわってきたが、このような回覧や広報だけでは何もわからない。	今の交野小学校、長宝寺小学校、第一中学校のPTA会員や保護者には、全員に行き渡るように配布した。また、公立民間問わず交野市内の全認定こども園に対してもチラシを配布した。
・文科省は30人学級を検討すると言っているし、全国知事会も少人数学級を要望している。教育委員会としても考えてもらいたい。	・ご意見として承ったことを、記録に残します。
・特別支援学級の教室はほとんど南側にあると言われたが、イメージ図を見た限りでは特別支援学級で南側教室はほとんど見当たらない。それも2～4階にあり、車いすの子はどうする気なのかと思っている。	・ご意見として承ったことを、記録に残します。
・給食は配膳室があり、4階まで給食が運ばれてくるが、図面を見る限り運ばれてくる通路も狭い。大きな食缶を抱えて行き交う子ども達の中を運べるのか。	・廊下の両面に教室を配置した中廊下型の場合、片廊下型の廊下よりも広くとらなければならない。廊下と反対側にはバルコニーを作り、腰窓ではなくはき出し窓にするなどということも、これからの設計で考えていくことになる。

・私が交野へ引っ越してきた時、交野小を見た時、自然がいっぱいで昆虫や魚や鳥と触れ合うことができる。何ていい学校なんだろうと思っていたが森がなくなる。立派な木が立ち交野小学校は誇れる学校だと思っていた。	・ご意見として承ったことを、記録に残します。
・手洗いの件、保健室・理科室の件、火災が起こった場合はどうやって避難するのか不安だ。	・ご意見として承ったことを、記録に残します。
・先生方の中で半数近くの方がプールはいらないと言ったと言われていたが、先生方の本心だとは思えない。狭い交野小に1,100人集めてプールを作れるはずがないから先生方はプールはいらないと言ったはず。こんな学校を本当に教育委員会の方はいいと思っているのか。今より教育環境がよくなると本当に思っているのか。	・教職員にとっては、プールの指導が難しいところはあるが、いきいきランドに行くインストラクターがおり、担任とインストラクターと一緒に子ども達に泳力を付けることもできる。より効果的に水泳の授業をするということや、いきいきランドのプールを使用すると、5月～10月もしくは11月頃までという長い期間授業ができるということもある。
・コロナ対応で少人数学級を実施した全国の先生方の声を集めたが、少人数学級では子ども一人ひとりの表情がよくわかる、コミュニケーションがよくとれる、一人ひとりの躰がよくわかる、といった大切な意見が出た。文科省も30人学級で動き出そうするとき、本当にこのような学校をつくってよいのか。	・交野市では小学校一年生から六年生まで全学級で35人以下学級を実施している。
・今でも各学年4クラスしかないが、いきいきランド周辺が開発されたら児童数が増えるのは目に見えている。	・ご意見として承ったことを、記録に残します。
・今年度に入ってコロナの影響で学校そのもの社会そのものが大きく変わろうとしている中で、教育委員会として交野の教育をどう考えていくのかを出していただきたい。	・ご意見として承ったことを、記録に残します。
・令和4年に交野小学校と長宝寺小学校が統合ということは、教員数が減ることか。要するに別々の小学校が交野小学校に行くということではなしに、一貫校の一部ができるということになる。	・ご意見として承ったことを、記録に残します。

・中学生と小学生の感覚は違う。保健室やグラウンドの問題はもう少し細かく見ていくべき。またプールの問題は、確かにいきいきランドは近いが、行くとしたら2時間枠を使って往復することになると思う。水泳教室で行う上手に泳ぐ授業ではなく溺れない授業を本当にいきいきランドでできるのか疑問。	・ご意見として承ったことを、記録に残します。
・イメージ図で中廊下が短くなるにしても幅を広く取るので、結局中庭の面積は狭くならざるを得ないと思う。壁のない教室を作るとしても40人学級では無理があると思う。	・ご意見として承ったことを、記録に残します。
・何十億とかかる上に市庁舎を建て替えようとしたら100億円超かかる。交野市にそんな財源があるのか。スケジュールが決まっているからといって急がずに、先を見て全体としてこの問題を考えてほしい。	・ご意見として承ったことを、記録に残します。
・地域の声というが、一中校区の声しか聞いてもらっていない。もう少し丁寧に交野市内全域の学校をどういう風につくっていくか。コロナも含め少人数学級にしていくのかを教育委員会として検討いただきたい。	・ご意見として承ったことを、記録に残します。
・明日以降19日までの説明会の運営にあたって改善願いたい。出席者の紹介をすること、議事録をつけること、二時間という時間設定だが、明日からは教育長が挨拶されるなら5～7分で終わっていただく、事務局の説明も10分～15分、残りの時間は出席されている市民のために、不安とか疑問とかを出しやすいような運営をやっていただきたい。	・ご意見として承ったことを、記録に残します。
・今の交野市政は謙虚さがまったくない。市政の主人公は市民一人。日々の市政を通じて感じている不安や不満を謙虚に聞いて、懇切丁寧な説明をお願いしたい。	・この説明会の運営方法については改善する。冒頭のコロナ対策の説明と出席者の紹介、挨拶の短縮はさせていただく。